

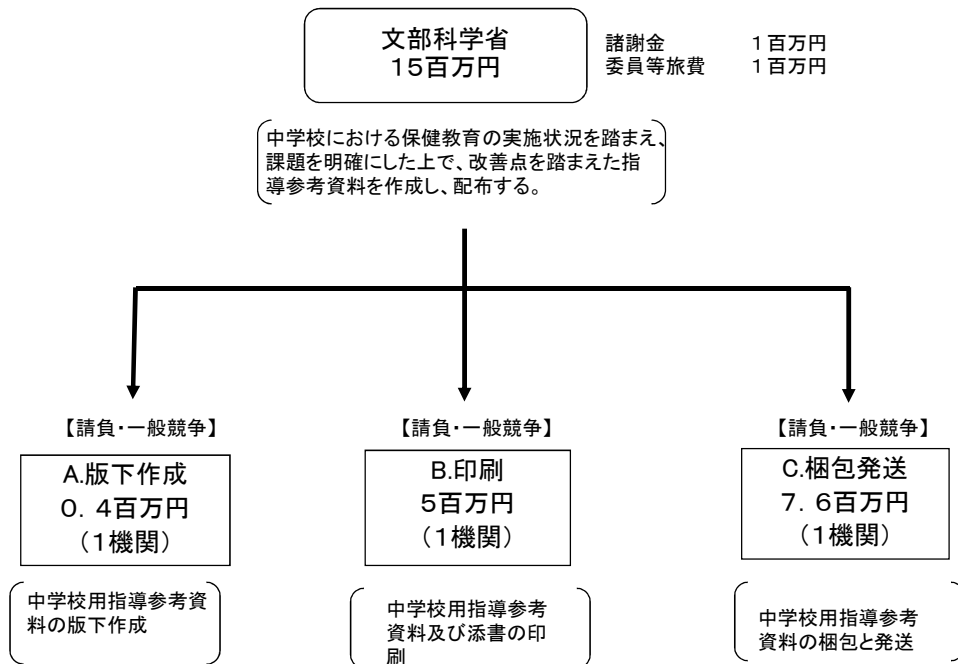
平成25年行政事業レビューシート

(文部科学省)

<b>事業名</b>	中学校における保健教育の指導参考資料の作成		<b>担当部局</b>	スポーツ・青少年局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成25年度・平成25年度		<b>担当課室</b>	学校健康教育課		学校健康教育課長 大路 正浩		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>政策・施策名</b>	確かな学力の向上、豊かな心と健やかな体の育成と信頼される学校づくり Ⅱ-4 健やかな体の育成及び学校安全の推進				
<b>根拠法令 (具体的な 条項も記載)</b>	—		<b>関係する計画、 通知等</b>	中学校学習指導要領 中学校学習指導要領解説 保健体育編 新しい学習指導要領の先行実施に当たって(平成21年4月1日)				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	平成24年度から完全実施されている中学校学習指導要領において、保健教育は、生徒の発達段階を考慮して、学校の教育活動全体を通じて適切に行うものとされている。本事業では、平成24年度の保健体育科、道徳、特別活動及び総合的な学習の時間などの保健教育の実施状況を把握し、課題を明確にした上で、改善点を踏まえた資料を作成することにより、中学校における保健教育の一層の推進を図る。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	全国の中学校において、保健学習及び保健指導を行う際に指導者が参考とする参考資料を作成するために、学校保健に関する専門家や中学校の管理職、教諭、養護教諭等による協力者会議を開催するとともに、指導参考資料を印刷・製本し、全国の中学校等に配布する。							
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算				14.8	0	
		繰越し等						
		計				14.8	0	
	執行額							
	執行率 (%)							
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	指導参考資料を作成することにより、中学校における保健教育の推進及び充実を図ることを成果目標としており、定量的な成果目標等を定めることは困難。		成果実績	—	—	—	—	—
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	中学校配布部数		活動実績 (当初見込み)		—	—	—	—
<b>単位当たりコスト</b>	指導参考資料1部当たりのコスト 176.5(円/部)		算出根拠	単位当たりのコスト=平成25年度予算(14,827,000)÷総部数(84,000)				
平成25・26年度予算内訳	費目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	諸謝金		1.0百万円	0.0百万円	平成25年度限りで廃止			
	委員等旅費		1.1百万円	0.0百万円				
	教職員研修費		12.7百万円	0.0百万円				
	計		14.8百万円	0.0百万円				

事業所管部局による点検															
	項目		評価	評価に関する説明											
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	中学校学習指導要領を踏まえ、保健教育を体育、道徳、特別活動、総合的な学習の時間など学校教育全体で実施するため、国として、教師用に指導参考資料を作成する必要がある。											
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○												
事業の効率性	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		—	支出先の選定に当たっては、一般競争入札の実施を予定しており、コスト削減に努めることとしている。											
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		—												
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—												
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○												
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—												
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		—												
事業の有効性	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。											
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		—												
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		—												
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業番号</th> <th>類似事業名</th> <th>所管府省・部局名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>			事業番号	類似事業名	所管府省・部局名						
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名												
点検結果	本事業は、各学校において学習指導要領に基づく保健学習を実施し、生徒が生涯を通じて健康な生活を送るための資質や能力を身につけられるよう、教師用の指導参考資料を作成し、学校における保健教育の一層の推進を図るものであり、定量的な成果目標等を定めることは困難であるが、協力者会議において、学校における保健教育の実施状況を踏まえ、課題を明確にした上で、改善点を検討することにより、効果的な指導参考資料を作成し、全国の中学校で活用されるものと判断している。														
外部有識者の所見															
外部有識者による点検対象外															
行政事業レビュー推進チームの所見															
—															
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況															
—															
備考															
関連する過去のレビューシートの事業番号															
	平成22年	—	平成23年	—	平成24年	—									

※当該資金の流れは、予算積算上において想定される資金の流れを記載したものであり、実際の資金の流れとは異なる可能性がある。



※表示単位未満四捨五入の関係で予算額と一致しない。

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.民間企業等			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	版下作成	0.4			
計		0	計		0
B.民間企業等			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷製本費	参考資料の印刷	5			
計		5	計		0
C.民間企業等			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
通信運搬費	参考資料の梱包発送	7.6			
計		8	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					